

## 平成27年度国立情報学研究所公募型共同研究募集要項

### 1. 趣旨

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所（以下「本研究所」という。）は、大学共同利用機関として、わが国の情報学分野での「未来価値創成（学術創成）」を目指し、国内外の大学及び研究機関の研究者との共同研究を推進しています。

近年、情報学には、人と社会に今までにない実価値を生み出す新しい理論、方法論、応用展開（未来価値）が求められています。そのような研究のさらなる推進と他の学問分野との連携による研究の開拓を進めるため、本研究所内外の研究者から共同研究を募集します。

### 2. 募集する共同研究の種類・テーマ

本研究所が募集する共同研究の種類は以下の3種類です。

いずれの共同研究の場合も、本研究所の教員を共同研究者として含むこととし、内1名を連絡担当教員として指定して下さい。なお、本研究所の教員が申請者の場合は省略できることとします。本研究所の教員情報については、別紙2をご覧ください。応募前に必ず本研究所の教員との事前調整を行って頂いた後、申請書を提出ください。

なお、本共同研究は、各研究テーマに対し単年度での実施を基本とします。本共同研究でスタートアップを切って頂き、以降のステップアップは競争的資金（科学研究費助成事業、各省庁実施の競争的資金、その他財団等の助成金等）の獲得をご検討ください。

#### 共同研究の種類

##### (1) 戦略研究公募型（年間150万円以下）

情報学の動向を踏まえて研究所が戦略的に設定した研究課題を選択の上、具体的な研究テーマを設定して下さい。研究課題については、「戦略研究課題一覧（別紙1）」をご覧ください。なお、研究事項の設定はありませんので、自由に研究テーマを設定して下さい。また、共同研究者として希望する教員は、申請書中の「7. 共同研究者」欄に明記下さい。

##### (2) 研究企画会合公募型（年間80万円以下）

本共同研究の趣旨に基づき、連携力の拡充と新たな価値創出を目指すため

- 異分野と情報学との連携
- 情報学同士の連携強化
- または、上記2点の両方が図れるもの

を対象とします。その上で、本公募型においては、

- マッチング交流会の実施
- ブレインストーミング等の対話型議論による課題の深化
- 実習形式による技術的課題の深化
- 国立情報学研究所公募型共同研究以外の外部資金獲得に向けた検討、打合せ

等の実施を目的とします。

会合は原則として、国立情報学研究所 軽井沢国際高等セミナーハウス（長野県軽井沢町）にて実施することとします。

申請はグループ単位でも個人単位でも可能としますが、幅広い検討を行う観点から、類似研究テーマの申請があった場合には合同で採択し（多くても10～15名）、会合を実施します。

研究テーマについては、自由に設定ください。

特に異分野にご所属の応募者におかれましては、情報学研究の枠組に拘らない設定を行って頂いて結構です。申請書「2. 研究・会合実施方法等」欄に、どのような点で情報学との連携を希望するかをできるだけ平易に記入ください。

### （3）自由提案公募型（年間100万円以下）

応募者が自由に研究テーマを設定し、実施するものです。

### 3. 応募資格（下記※要確認のこと）

- ① 国内の民間企業等に所属する研究者。
- ② 国内の大学・短期大学・高等専門学校及び大学共同利用機関等に所属する研究者並びにこれらに準ずる研究者。

※「研究者」には、企業・大学等の**職員、大学院生も含みます**。ただし、大学院生（社会人学生は除く）は申請者にはなれませんので、共同研究者として参画して下さい。

また、海外機関に所属する日本人研究者も申請できません。海外機関に所属する方は共同研究員としてのみ参加できます。

### 4. 研究期間

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

### 5. 申請方法

「平成27年度国立情報学研究所共同研究企画申請書」（様式1）を、別添記入要領を参照の上作成し、所属長（又は部局長。以下同じ。）の承認を得て提出して下さい。

なお、申請書等の作成にあたっては、繰り返しになりますが、事前に本研究所の教員と研究内容、方法等に関して十分に打ち合わせをして下さい。（担当教員が不明な方は、企画課社会連携推進室連携支援チーム（TEL：03-4212-2170、2175 e-mail：kyoudou@nii.ac.jp）にご相談下さい。）

### 6. 申請書等の提出方法

申請書等は、押印済みの原本（カラー・両面印刷可）各1部を郵送のうえ、下記アドレス宛に電子データ（Wordファイル）もお送り下さい。

e-mail: kyoudou@nii.ac.jp

### 7. 申請書等の提出期限

平成26年12月12日（金）（電子データ必着。郵送は消印有効。ただしご所属長様

の押印手続が間に合わない場合は、暫定的にその旨をメール本文に記載の上電子データを送付頂き、押印手続後ご郵送下さい。なお、押印版が1月13日（火）までに届かない場合は申請を無効とします。）

#### 8. 申請書等の送付先

〒101-8430

東京都千代田区一ツ橋2-1-2

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所

総務部企画課 社会連携推進室 連携支援チーム

※送付する際は、封筒の表に『共同研究応募書類在中』と朱書きして下さい。

#### 9. 選考及び選考結果の通知

受け付けた申請書の中から運営会議の審議を経て所長が決定します。選考に当たって、ヒアリングを実施する場合があります。ヒアリングに係る旅費は支給されません。選考の決定は平成27年3月までに行い、選考結果を申請者及び申請者の所属長あてに通知します。なお、選考の結果、受入されなかった申請者の申請書等は返還しませんのでご了承下さい。

#### 10. 採択予定者（件）数

予算を勘案し決定します。

#### 11. 所要経費

平成27年度から、共同研究費の使用を、旅費、論文投稿料、学会参加費、の3点に限定します。これは、共同研究者との連携強化、研究成果及び情報収集の充実に重点を置くためです。

※複数の共同研究経費や、他の競争的資金を合算しての使用はできません。

※研究経費の管理及び執行は本研究所の連絡担当教員が行います。

#### 12. 研究成果の取扱い

共同研究の実施に伴い生じた知的財産権については、原則として共有とし、貢献度に応じて持分を決めます。詳細は、特許等の出願（外国に対する出願を含む）に先立って共同出願契約にて取決めを行います。

#### 13. 研究成果報告

当該年度の共同研究終了後（Webページに掲載しますが、翌年度6月頃）に、国立情報学研究所共同研究成果報告書（様式2）の提出が必要です。提出された報告内容は、本研究所のWebページ及び年報に掲載されるほか、広報誌等にも掲載することがあります。

成果報告書は、下記アドレス宛に電子データ（Wordファイル、またはLaTeXファイル）にてご提出下さい。（紙媒体の送付は不要です。）

e-mail: kyoudou@nii.ac.jp

#### 1 4. 研究成果の発表

研究成果を研究所以外に発表する場合には、30日前までに本研究所の同意を得て、本研究所との共同研究によるものであることを明示して下さい。発表内容は、別添「共同研究企画申請書」の記入要領「6. 申請者研究業績」と同様の形式で、[kyoudou@nii.ac.jp](mailto:kyoudou@nii.ac.jp) まで提出して下さい。

#### 1 5. 秘密保持義務

共同研究の実施に伴い生じた研究成果及び研究所から開示を受け又は知り得た情報については、既に自己が保有していた又は既に公知となった情報、開示を受け又は知得した後自己の責めによらず公知となった情報、本研究所から同意を得た場合を除き共同研究終了後2年間秘密を保持しなければなりません。

なお、より詳細な取り決めが必要な場合は、別途協議します。

#### 1 6. その他

- 申請書に記載した一部に誤りがある場合、また、共同研究員としての協調性を欠く場合には、採択の決定後といえども本研究所の判断により、当該共同研究を中止または共同研究員の受入を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 研究企画会合公募型の会合実施場所である、「国立情報学研究所 軽井沢国際高等セミナーハウス」を紹介します。

他の共同研究に係る議論の実施場所としてもご利用下さい。

##### 国際高等セミナーハウス

本研究所の初代所長である猪瀬博氏の寄附を基に、閑静な軽井沢の地に設立された、学際的で国際的な討論と思索の場です。定員46名のセミナー室と10名が宿泊できる部屋があります。(追加ベッドにより15名まで宿泊可能です。)

住所：長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢字長倉往還南原1052-471

詳細は、<http://www.nii.ac.jp/about/seminar-house/> をご覧下さい。

- その他、本共同研究の詳細については、企画課社会連携推進室連携支援チームにお問い合わせ下さい。申請書等の様式は、本研究所ホームページ

<http://www.nii.ac.jp/research/collaboration/koubo>

からダウンロードできますので、ご利用下さい。

問い合わせ先：

国立情報学研究所 総務部企画課 社会連携推進室 連携支援チーム

TEL：03-4212-2170, 2175 e-mail：[kyoudou@nii.ac.jp](mailto:kyoudou@nii.ac.jp)

## 戦略研究課題一覧

### 1. オリンピックのための IT

オリンピック／パラリンピックを開催する上で、IT による支援は不可欠であると同時に、東京という巨大都市の社会インフラに寄与する新しい技術が必要となる。例えば(1)パラリンピックでは障がい者が選手・観客として参加するが、障がいの種類／程度は多様であり、それに応じた支援（例えばナビゲーション他）は必ずしも技術が進んでおらず、その技術確立は、開催中はもちろん、高齢者や障害者が不自由なく住める高度ユニバーサル社会の実現に寄与する。(2)物流やゴミ収集などの大会の裏方を IT によりオンデマンド化・効率化することで(例えばゴミ箱にセンサ&通信機能を提供)、開催中は円滑な運用やセキュリティを確保に寄与し、開催後は物流や公共交通の効率化につなげていく。

### 2. IT による食と健康

「未病」を始め、食と健康に対する関心は増大している。また、高齢化社会の到来にともない、健康と美しさを保ちながら、生きがいを感じて充実した日々を送るためのサポートがますます求められている。このような社会の要望に答え、一人一人の人生の充実さや生活の質(Quality of Life)を高めるための IT ソリューションを期待する。具体的には、仕事、美容、健康、生きがい、障がい支援技術などの実現を目指す。

### 3. 教育と IT

学校現場へのタブレット端末の導入から MOOCs まで、教育における IT 利活用をめぐる話題に事欠かない。いま、新しい教育・学習の提供と支援方法の研究が求められている。eLearning の著しい進展は、教育や学習活動が生成する多様な学習・教育データの大量の蓄積を可能にしている。そうしたデータを利用した個々の学習者の学習状態・進捗の診断、動機付けや学習方略の把握、個別化されたフィードバックの提供手法は、非常に重要な研究テーマである。本課題は、教育・学習ビッグデータにもとづいて個々人に最適化した学習支援を実現するための革新的技術の研究開発を目標とする。この問題には、教育学、心理学、教育工学、数理統計学、情報学などからの多面的アプローチが必要である。

### 4. ICT 基盤を変革させるアーキテクチャ

最先端学術情報基盤を進化させる技術の研究開発は、学术界全体にとって極めて重要である。超高速ネットワーク、クラウドコンピューティング、サイバーセキュリティ等の未来を支える革新的なアーキテクチャや制御技術等の研究開発等を対象とする。

### 5. ダイナミック環境下における知的問題解決

センサーデータ、ネットワークサービス、オンライン情報等により外部から常時データが供給され続けるダイナミック環境の下で、即座に反応し知的な問題解決を行うための基盤技術を開発する。ダイナミクスを理解、予測、意図認識、意思決定等の問題解決に向けた AI 基礎技

術の研究等を対象とする。

応用では、自然災害・事故・テロ等に対してダイナミックに適応可能なレジリエント・システム／レジリエント・ネットワークの開発や、スポーツ・イベント、運輸、交通等において外乱が起きても安定して運用を行うためのダイナミック・スケジューリング等の研究を対象とする。

#### 6. 実世界理解のためのフィールドインタラクション

情報技術の発展が目覚ましい昨今、それらの技術を医療、福祉、介護、教育といった様々なフィールドに適用する試みが行われている。本戦略課題では、フィールドインタラクション研究に関する(1)技術適用型アプローチと(2)ニーズ調査型アプローチおよび(1)と(2)の融合型アプローチを採る研究プロジェクトを募る。特徴として、フィールドの当事者らの声を聞いて情報技術の開発に生かすというニーズ調査型の方向性を重視し、情報技術とフィールドの融合による持続可能な社会の構築を目指す研究開発を行う。

#### 7. 自治体と大学との連携によるデータ駆動型公共政策科学

情報空間と実世界が連携、あるいは統合した「サイバー・フィジカル融合社会 (Cyber-Physical Integrated Society)」の問題の解決を行うため、実世界の現況や人と社会の活動を情報世界に映し出し、地域の観光・地域経済活性化、防災・減災対策など、科学的根拠データに基づいた政策決定・意思決定を支援するビッグデータ駆動の情報システム・サービス・イノベーション創成に挑戦する。

## 国立情報学研究所教員情報

情報学プリンシプル研究系(プ) : 19名  
 アーキテクチャ科学研究系(ア) : 15名  
 コンテンツ科学研究系(コ) : 28名  
 情報社会相関研究系(社) : 10名  
 の順に掲載しております。

番号	教員名	Researchmap URL	連絡先 e-mail ※ □を@に変えて 送信下さい。
		NII 研究者紹介 URL	
		主な研究分野	
		研究紹介映像・研究概要	
プ1	井上 克巳 (教授)	<a href="http://www.nii.ac.jp/faculty/informatics/inoue_katsumi/">http://www.nii.ac.jp/faculty/informatics/inoue_katsumi/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/inoue_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/inoue_jp.pdf</a> 推論と知識表現に関する研究 帰納およびアブダクションによる仮説発見に関する研究 システム生物学 システムズ・レジリエンス	inoue□nii.ac.jp
プ2	宇野 毅明 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/uno/">http://researchmap.jp/uno/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/uno_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/uno_jp.pdf</a> データマイニングやゲノム情報学での大規模計算の高速化アルゴリズムの開発/離散、特に列挙アルゴリズムの計算量解析/スケジューリング、施設配置など産業用計算モデルの構築と高速解法の研究 【研究紹介映像:高度な問題を一般のパソコンでも解けるようにする:4分51秒】 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=p2TCI482FxQ&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=p2TCI482FxQ&amp;feature=youtu.be</a> 高度な問題を一般のパソコンでも解けるようにする コンピュータに計算させるには、計算の仕方の設計図、つまりアルゴリズムが不可欠です。高性能なコンピュータを使わなければ解けないような問題を、アルゴリズムを書き換えることで、一般に普及しているコンピュータでも十分解けるようにする、それが私の夢です。アルゴリズムの研究には、理論を極める方向と、現実の応用を広げる方向の2つがあります。私が考えているのは、理論的な研究の成果を十分理解しながら、現実の問題をうまく解く方法を見つけ出すことです。	uno□nii.ac.jp
プ3	河原林 健一 (ビッグデータ数理国際研究センター長・教授)	<a href="http://researchmap.jp/k_keniti/">http://researchmap.jp/k_keniti/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kawarabayashi_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kawarabayashi_jp.pdf</a> 離散数学におけるグラフ彩色問題 【研究紹介映像:グラフ理論で最適な計算法を考える:6分47秒】 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=C8ODd6aLgxQ&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=C8ODd6aLgxQ&amp;feature=youtu.be</a> 私が得意としているのは離散数学、さらにその中でも「グラフ理論」と「理論計算機科学」といった領域の研究をしています。グラフ理論は、点と点同士を結ぶ線からなるグラフに関する研究で、実社会とは関わりがなさそうに思われがちですが、携帯電話の周波数割り当てや、カーナビのアルゴリズムの最適化など、身近なところに応用されています。理論計算機科学は、例えばチューリングマシンのように理論上の計算機を想定して、さまざまな計算(アルゴリズム)の可能性を考えるものです。	K_keniti□nii.ac.jp

		「離散グラフ理論」という分野の研究者は日本では少ないのですが、自分としては世界に引けを取らない研究をしているつもりです。	
プ4	佐藤 健 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/ksatoh/">http://researchmap.jp/ksatoh/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoken_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoken_jp.pdf</a> 投機的計算機構を持つマルチエージェントシステムの構築/法的推論への人工知能からのアプローチ	ksatoh□nii.ac.jp
プ5	武田 英明 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/takeda">http://researchmap.jp/takeda</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/takeda_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/takeda_jp.pdf</a> <a href="http://www-kasm.nii.ac.jp/~takeda/index-j.html">http://www-kasm.nii.ac.jp/~takeda/index-j.html</a> 知識共有システム/セマンティック Web/設計学	takeda□nii.ac.jp
プ6	龍田 真 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/tatsuta/">http://researchmap.jp/tatsuta/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/tatsuta_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/tatsuta_jp.pdf</a> プログラム理論/型理論/構成的論理	tatsuta□nii.ac.jp
プ7	根本 香絵 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/nemoto/">http://researchmap.jp/nemoto/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/nemoto_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/nemoto_jp.pdf</a> <a href="http://www.qis.ex.nii.ac.jp/">http://www.qis.ex.nii.ac.jp/</a> 量子情報および量子計算	nemoto□nii.ac.jp
プ8	速水 謙 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/KenHayami/">http://researchmap.jp/KenHayami/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/hayami_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/hayami_jp.pdf</a> 数値解析、数値線形代数/大規模連立一次方程式、最小二乗法問題の反復法の開発、解析/逆問題解法	hayami□nii.ac.jp
プ9	藤山 秋佐夫 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/afujiam/">http://researchmap.jp/afujiam/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/fujiyama_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/fujiyama_jp.pdf</a> 比較ゲノムインフォマティクスの手法によるゲノム機能解析研究	afujiam□nii.ac.jp
プ10	市瀬龍太郎 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/ichise/">http://researchmap.jp/ichise/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ichise_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ichise_jp.pdf</a> <a href="http://ri-www.nii.ac.jp/index_j.html">http://ri-www.nii.ac.jp/index_j.html</a> 関係知識の学習/知識処理/データマイニング	ichise□nii.ac.jp
プ11	稲邑 哲也 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/inamura/">http://researchmap.jp/inamura/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/inamura_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/inamura_jp.pdf</a> ヒューマン・ロボット・インタラクション/確率的情報処理に基づくロボット知識/社会的な知能発生メカニズムの構成論的研究 <b>【研究紹介映像:触れる、見る、感じる経験がロボットを育てる:4分54秒】</b> <a href="https://www.youtube.com/watch?v=QVbFF60B-pA&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=QVbFF60B-pA&amp;feature=youtu.be</a> 「例の分厚い本を取ってくれない」「はい。この本のことでしょか?」と言いながらロボットが本を持ってきてくれる。私の研究はこんな世界を目指しています。どうすれば、-ロボットにも”自ら状況を判断する”という柔軟性が身につくのでしょうか。大事なものは「身体性」と「対話」と私は思っています。私はロボットに障害-物を避けながら見知らぬ建物の中を移動したり、ゴミの分別の仕方を教えたりと、いろいろな経験を積み重ねています。あなたの隣でロボットがなんの違和感もなく働くようになる-のにはもう少し時間がかかりそうですが、その日に向かってロボットの頭脳を育てる試み-はこうして始まっているのです。	inamura□nii.ac.jp
プ12	宇都宮 聖子 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/shoko/">http://researchmap.jp/shoko/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/utsunomiya_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/utsunomiya_jp.pdf</a> レーザーネットワークを用いたコヒーレント・イジングマシンの開発/量子情報および量子計算	shoko□nii.ac.jp

プ13	小野 順貴 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/onono/">http://researchmap.jp/onono/</a>	onono□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/onono_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/onono_jp.pdf</a>	
		<a href="http://www.onn.nii.ac.jp/">http://www.onn.nii.ac.jp/</a> ブラインド信号分離/マイクロフォンアレイ/音響信号処理	
プ14	金沢 誠 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/kanazawamakoto/">http://researchmap.jp/kanazawamakoto/</a>	kanazawa□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kanazawa_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kanazawa_jp.pdf</a>	
		形式言語理論/応用論理/自然言語の意味論とその実装	
プ15	コリアー ナイ ジェル (准教 授)	<a href="http://researchmap.jp/collier/">http://researchmap.jp/collier/</a>	collier□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/collier_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/collier_jp.pdf</a>	
		<a href="https://sites.google.com/site/nhcollier/">https://sites.google.com/site/nhcollier/</a> テキストマイニング/自然言語処理/オントロジー光学の研究	
プ16	佐藤 寛子 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/hirokosato/">http://researchmap.jp/hirokosato/</a>	hsatoh□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satohiroko_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satohiroko_jp.pdf</a>	
		<a href="http://research.nii.ac.jp/~cheminfo/">http://research.nii.ac.jp/~cheminfo/</a> 化学反応分類・予測に関する研究/NMR 化学シフト予測・分子構造決定に関する研究/化学情報の可視化と化学ソフトウェアのインターフェースに関する研究	
プ17	松本 啓史 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/kejimatsumoto/">http://researchmap.jp/kejimatsumoto/</a>	keiji□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/matsumotokeiji_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/matsumotokeiji_jp.pdf</a>	
		量子情報および量子計算/量子光学/理論物理学	
プ18	小林 亮太 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/read0145571/">http://researchmap.jp/read0145571/</a>	r-koba□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kobayashiryo_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kobayashiryo_jp.pdf</a>	
		<a href="http://research.nii.ac.jp/~r-koba/index.html">http://research.nii.ac.jp/~r-koba/index.html</a> データマイニング/計算論的神経科学/機械学習	
プ19	吉田 悠一 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/yyoshida/">http://researchmap.jp/yyoshida/</a>	yyoshida□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yoshidayu_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yoshidayu_jp.pdf</a>	
		性質検査/準線形時間アルゴリズム/制約充足問題/近似アルゴリズム	
ア1	漆谷 重雄 (研究主幹・教 授)	<a href="http://researchmap.jp/urushidani/">http://researchmap.jp/urushidani/</a>	urushi□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/urushidani_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/urushidani_jp.pdf</a>	
		マルチレイヤネットワークにおける動的資源最適化制御/ユニバーサルシステムアーキテクチャ	
ア2	本位田 真一 (副所長・教授)	<a href="http://researchmap.jp/shinichihoniden/">http://researchmap.jp/shinichihoniden/</a>	honiden□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/honiden_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/honiden_jp.pdf</a>	
		エージェント/ユビキタスコンピューティング/ソフトウェア工学	
ア3	合田 憲人 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/aida/">http://researchmap.jp/aida/</a>	aida□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/aida_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/aida_jp.pdf</a>	
		並列計算/グリッドコンピューティング/スケジューリング	
ア4	計 宇生 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/keiusei/">http://researchmap.jp/keiusei/</a>	Kei□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kei_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kei_jp.pdf</a>	
		ネットワークにおける資源管理と品質制御/ネットワークトラヒックの特性解析と性能評価	
ア5	胡 振江 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/zhenjiang_hu/">http://researchmap.jp/zhenjiang_hu/</a>	hu□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/fu_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/fu_jp.pdf</a>	
		プログラミング理論:関数プログラミング、プログラムの代数/ソフトウェア工学:高信頼ソフトウェアの構築環境、双方向モデル変換/並列プログラミング:スケルトン並列プログラミング、自動並列化 【NII Shonan Meetings:4分24秒】	

		<a href="https://www.youtube.com/watch?v=Zuh-L6rzDXc&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=Zuh-L6rzDXc&amp;feature=youtu.be</a>	
ア6	五島 正裕 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/goshima/">http://researchmap.jp/goshima/</a> <a href="http://www.mtl.t.u-tokyo.ac.jp/~goshima/">http://www.mtl.t.u-tokyo.ac.jp/~goshima/</a> プロセッサアーキテクチャ/メモリアーキテクチャ/デジタル回線技術	goshima□nii.ac.jp
ア5	佐藤 一郎 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/ichiro/">http://researchmap.jp/ichiro/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoichiro_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoichiro_jp.pdf</a> ユビキタス・モバイルコンピューティング向けミドルウェアの研究/分散 オブジェクト・モバイルエージェントの研究	ichiro□nii.ac.jp
ア6	中島 震 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/nkjm/">http://researchmap.jp/nkjm/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/nakajima_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/nakajima_jp.pdf</a> ディペンダブル・ソフトウェア工学/形式手法/モデル検査	nkjm□nii.ac.jp
ア7	橋爪 宏達 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/hashizumehiromichi/">http://researchmap.jp/hashizumehiromichi/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/hashizume_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/hashizume_jp.pdf</a> ヒューマンインターフェースおよび強化現実感/共調作業支援システム	has□nii.ac.jp
ア8	米田 友洋 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/yonedatomohiro/">http://researchmap.jp/yonedatomohiro/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yoneda_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yoneda_jp.pdf</a> 非同同期回路技術に基づくディペンダブル VLSI 基盤技術の研究/リ アルタイムソフトウェアの形式的検証に関する研究	yoneda□nii.ac.jp
ア9	阿部 俊二 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/s2abe/">http://researchmap.jp/s2abe/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/abe_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/abe_jp.pdf</a> 通信トラフィック計測による性能解析と品質制御方式の研究/ホトニック ネットワークアーキテクチャの研究/モバイル IP 通信方式の研究	abe□nii.ac.jp
ア10	鯉淵 道紘 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/koibuchi/">http://researchmap.jp/koibuchi/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/koibuchi_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/koibuchi_jp.pdf</a> 計算機システムネットワーク/チップ内マルチプロセッサネットワーク/ 大規模高性能計算システム 【研究紹介映像:コンピュータの性能の鍵を握るネットワーク設計:5分 29秒】 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=P0YZzCnIIOI&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=P0YZzCnIIOI&amp;feature=youtu.be</a> 計算機システム・ネットワークの研究をしています。コンピュータの中 のネットワーク(省電力メニーコアプロセッサ)、スーパーコンピュータや データセンターの省電力ネットワーク、サービス指向ルータなど、この 中で、計算機システムをいかに効率的に使うかを研究しています。 社会を支える大規模コンピュータ・システムの省電力・資源、低遅延 通信に取り組んでいます。	koibuchi□nii.ac.jp
ア11	福田 健介 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/kensuke/">http://researchmap.jp/kensuke/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/fukuda_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/fukuda_jp.pdf</a> インターネットトラフィック測定、解析およびモデリングに関する研究/ ネットワーク科学に関する研究	kensuke□nii.ac.jp
ア12	吉岡 信和 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/nobukazu/">http://researchmap.jp/nobukazu/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yoshioka_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yoshioka_jp.pdf</a> エージェント指向ソフトウェア工学/エージェントアーキテクチャ/セキュ リティソフトウェア工学	nobukazu□nii.ac.jp
ア13	坂本 一憲 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/exKAZUu">http://researchmap.jp/exKAZUu</a> — ソフトウェアテスト/ソースコード解析・変形/プログラミング言語/プログ ラミング教育	exkazuu□nii.ac.jp

ア14	鄭 顕志 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/teikenji/">http://researchmap.jp/teikenji/</a>	tei□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/tei.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/tei.pdf</a>	
		オープン無線センサーネットワークのためのミドルウェアに関する研究/Cyber-Physical System のためのソフトウェア開発手法	
ア15	日高 宗一郎 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/hidaka/">http://researchmap.jp/hidaka/</a>	hidaka□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/hidaka_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/hidaka_jp.pdf</a>	
		XML 問合せ言語処理系における最適化に関する研究/双方向グラフ変換に関する研究/拡張型分散 OS に関する研究	
コ1	佐藤 真一 (研究主幹・教授)	<a href="http://researchmap.jp/satoh/">http://researchmap.jp/satoh/</a>	satoh□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoshinichi.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoshinichi.pdf</a>	
		放送映像アーカイブを用いた映像解析・検索・情報発見に関する研究/画像検索に関する研究	
コ2	安達 淳 (副所長・教授)	<a href="http://researchmap.jp/adachijunn/">http://researchmap.jp/adachijunn/</a>	adachi□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/adachi_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/adachi_jp.pdf</a>	
		データに基づくウェブの利用者行動分析と情報アクセスの高度化/web情報検索技術/全文検索技術	
コ3	相澤 彰子 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/AkikoAizawa/">http://researchmap.jp/AkikoAizawa/</a>	aizawa□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/aizawa_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/aizawa_jp.pdf</a>	
		テキスト情報の同定とリンク抽出/統計的言語処理と言語資源の自動構築/言語メディア・インターフェース	
コ4	越前 功 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/echizenisao/">http://researchmap.jp/echizenisao/</a>	iechizen□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/echizen_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/echizen_jp.pdf</a>	
		<a href="http://research.nii.ac.jp/~iechizen/official/index.html">http://research.nii.ac.jp/~iechizen/official/index.html</a>	
		多様なメディアを対象としたセキュリティ基盤技術およびセキュリティシステムの研究/コンテンツの真正性保証および証拠性維持の研究/情報ハイディングの研究	
コ5	大山 敬三 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/oyama/">http://researchmap.jp/oyama/</a>	oyama□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ohyama_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ohyama_jp.pdf</a>	
		データに基づくウェブの利用者行動分析と情報アクセスの高度化/Web情報検索技術/全文検索技術	
コ6	杉本 晃宏 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/sugimoto/">http://researchmap.jp/sugimoto/</a>	sugimoto□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/sugimoto_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/sugimoto_jp.pdf</a>	
		<a href="http://www.dgcv.nii.ac.jp/">http://www.dgcv.nii.ac.jp/</a> 日常生活環境における人間の行動計測技術の研究開発/物体3次元形状の簡易モデル化/離散コンピュータビジョンの構築	
コ7	高須 淳宏 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/takasu/">http://researchmap.jp/takasu/</a>	takasu□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/takasu_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/takasu_jp.pdf</a>	
		<a href="http://www.ldear.nii.ac.jp/~takasu/jp/index.php">http://www.ldear.nii.ac.jp/~takasu/jp/index.php</a>	
		潜在トピックモデルによるテキストマイニング/時系列データ解析/構造データマッチング	
コ8	高野 明彦 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/akihikotakano/">http://researchmap.jp/akihikotakano/</a>	aki□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/takano_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/takano_jp.pdf</a>	
		連想の情報学/プログラミングの代数	
コ9	ブレンディング ー ヘルムト (教授)	<a href="http://researchmap.jp/helmut/">http://researchmap.jp/helmut/</a>	helmut□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/prenderinger_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/prenderinger_jp.pdf</a>	
		バーチャル世界における擬人化キャラクターとアバター/3Dインターネットにおける科学との共同関係/テキストからの感情認識/マルチモーダルインターフェース	

コ10	山田 誠二 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/sejiyamada/">http://researchmap.jp/sejiyamada/</a>	seiji□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yamadaseiji_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yamadaseiji_jp.pdf</a>	
		<a href="http://www.ymd.nii.ac.jp/lab/seji/">http://www.ymd.nii.ac.jp/lab/seji/</a>	
		ヒューマンエージェントインタラクション/知的インタラクティブシステム	
コ11	相原 健郎 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/aihara/">http://researchmap.jp/aihara/</a>	kenro.aihara□ nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/aihara_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/aihara_jp.pdf</a>	
		文化・芸術に関する生涯学習者を支援する方策に関する研究/実世界と情報空間での行動情報の統合に関する研究	
コ12	アンドレス フレデリック (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/andresfrederic/">http://researchmap.jp/andresfrederic/</a>	andres□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/andreas_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/andreas_jp.pdf</a>	
		多言語マルチメディアセマンティック管理の研究/ジオメディア(地理情報)に関するデータベース管理の研究/画像学習オントロジーに関する研究/セマンティックトラッキングコンピューティングの研究	
コ13	石川 冬樹 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/f-ishikawa/">http://researchmap.jp/f-ishikawa/</a>	f-ishikawa□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ishikawa_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ishikawa_jp.pdf</a>	
		Web サービス連携における機能や品質の記述・分析・保証/ソフトウェア開発における要求・仕様の記述・分析・検証	
コ14	大向 一輝 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/i2k/">http://researchmap.jp/i2k/</a>	i2k□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ohmukai_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ohmukai_jp.pdf</a>	
		セマンティック Web におけるコミュニケーションとインタラクションに関する研究/パーソナルネットワークに基づく情報流通支援	
コ15	片山 紀生 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/katayamanorio/">http://researchmap.jp/katayamanorio/</a>	katayama□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/katayama_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/katayama_jp.pdf</a>	
		映像コーパス解析のためのデータベースシステム技術	
コ16	北本 朝展 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/kitamoto/">http://researchmap.jp/kitamoto/</a>	kitamoto□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kitamoto_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kitamoto_jp.pdf</a>	
		大規模科学画像データベースのマイニング/地球環境情報学/文化遺産	
コ17	児玉 和也 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/kodamakazuya/">http://researchmap.jp/kodamakazuya/</a>	kazuya□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kodama_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kodama_jp.pdf</a>	
		実時間での品質調整に適した多次元画像情報の構造化とその分散共有通信方法の研究	
コ18	佐藤 いまり (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/imarik/">http://researchmap.jp/imarik/</a>	imarik□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoimari_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/satoimari_jp.pdf</a>	
		<a href="http://research.nii.ac.jp/~imarik/">http://research.nii.ac.jp/~imarik/</a>	
		物理ベースビジョンに基づく物体の形状および反射特性の解析/現実空間におけるユーザの電子的活動支援	
コ19	チョン ジーン (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/cheung/">http://researchmap.jp/cheung/</a>	cheung□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/gene_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/gene_jp.pdf</a>	
		<a href="http://research.nii.ac.jp/~cheung/">http://research.nii.ac.jp/~cheung/</a>	
		画像の圧縮とストリーミング/円滑なメディアコミュニケーション	
コ20	坊農 真弓 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/bono/">http://researchmap.jp/bono/</a>	bono□nii.ac.jp
		<a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/bono.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/bono.pdf</a>	
		マルチモーダルインタラクション理解/多人数インタラクションにおける会話構造理解	
		【研究紹介映像:コミュニケーションの現場から、言語の常識を突破する:9分29秒】 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=rNtnyHWcucE&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=rNtnyHWcucE&amp;feature=youtu.be</a>	

		私達のおしゃべり、なんでうまくいってるんだろう？—日常会話は文法的には誤りだらけでも、話し手が伝えたい情報を、相手はちゃんと受け取っています。声や身ぶりなどを含めたインタラクションを読み解いて、日本語や日本手話の構造を理解したいと考えています	
コ21	宮尾 祐介 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/yusuke/">http://researchmap.jp/yusuke/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/miyao.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/miyao.pdf</a> 構文解析/意味解析/情報抽出/情報検索	yusuke□nii.ac.jp
コ22	山岸 順一 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/read0205283">http://researchmap.jp/read0205283</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yamagishi_junichi_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yamagishi_junichi_jp.pdf</a> 音声情報処理/音声インタラクション/音声を利用した福祉情報工学	jyamagis□nii.ac.jp
コ23	山地 一禎 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/yamaji/">http://researchmap.jp/yamaji/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yamaji_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/yamaji_jp.pdf</a> 学術コンテンツのメタデータ化と共有に関する研究/学術コミュニティ形成プラットフォームに関する研究 【研究紹介映像:信頼関係の輪のもとで形成する新たなインターネットの利用:4分40秒】 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=HJUrr6w38BQ&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=HJUrr6w38BQ&amp;feature=youtu.be</a> ID連携を学術の分野で実現しているのが、学術認証フェデレーション-学認(Gaku-Nin)です。大学では、ひとつのIDとひとつのパスワードでログインできる環境の整備が進められています。他のサービスにも同じアカウントで入れるシングルサインオンと呼ばれる新しい技術の導入も進められています。学内だけでなく学外を含め信頼関係の輪を作る-学認は便利で安心して使えるインターネット社会の発展に寄与します。	yamaji□nii.ac.jp
コ24	レイ ユイ デン (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/ledduy/">http://researchmap.jp/ledduy/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/leduy.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/leduy.pdf</a> 映像インデキシングと検索のための意味的表現/高度な映像検索エンジン/顔アノテーションと検索/映像マイニング/高次元データ処理のための効率的な方法	ledduy□nii.ac.jp
コ27	加藤 弘之 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/katohirokyu/">http://researchmap.jp/katohirokyu/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kato_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kato_jp.pdf</a> カジュアルなデータベース問合せの最適化手法に関する研究/XMLデータベースの問合せ最適化のための基礎的枠組みに関する研究	kato□nii.ac.jp
コ28	孟 洋 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/mohiroshi/">http://researchmap.jp/mohiroshi/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/mou_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/mou_jp.pdf</a> 事例型映像索引付け手法に関する研究/映像の知的構造化に関する研究	mo□nii.ac.jp
社1	曾根原 登 (研究主幹・教授)	<a href="http://researchmap.jp/sonehara/">http://researchmap.jp/sonehara/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/sonehara_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/sonehara_jp.pdf</a> <a href="http://research.nii.ac.jp/sonehara-lab/">http://research.nii.ac.jp/sonehara-lab/</a> プライバシー情報の保護・活用基盤/人間社会データ基盤	sonehara□nii.ac.jp
社2	新井 紀子 (社会共有知研究センター長・教授)	<a href="http://researchmap.jp/arai_noriko/">http://researchmap.jp/arai_noriko/</a> <a href="http://article.researchmap.jp/tsunagaru/2011/10a/">http://article.researchmap.jp/tsunagaru/2011/10a/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/arai_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/arai_jp.pdf</a> 情報共有・コミュニティ形成型遠隔教育システムの研究開発/Web上の強調作業および強調学習/数理論理学	arai□nii.ac.jp
社3	神門 典子 (教授)	<a href="http://researchmap.jp/kando/">http://researchmap.jp/kando/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kando_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kando_jp.pdf</a>	kando□nii.ac.jp

		情報検索システムの評価/情報メディアの構造・ジャンルの分析と情報アクセス技術への応用/マルチファセットメタデータと検索 UI/言語横断検索	
社4	岡田 仁志 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/hokada/">http://researchmap.jp/hokada/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/okada_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/okada_jp.pdf</a> 電子商取引および電子マネーの成長決定要因に関する国際比較研究/高等教育機関の情報セキュリティポリシー策定の支援に関する研究 【研究紹介映像:電子商取引を促進する社会制度を求めて:3分57秒】 <a href="https://www.youtube.com/watch?v=zzUyImsReUc&amp;feature=youtu.be">https://www.youtube.com/watch?v=zzUyImsReUc&amp;feature=youtu.be</a> 私は電子商取引の消費者行動に関する公共政策と、大学などのセキュリティ・ポリシーについて研究しています。インターネットが普及し、遠く離れた人たち、場合によっては異なる国の人同士が簡単に商取引ができるようになりました。これは日本の法律、例えば民法からするとまったくの想定外でした。このような想定外の事柄には、現行法の柔軟な解釈で対応していくか、新しく法律を作ることが求められます。新しく法律を作る場合、既存の国内法だけではなく、海外の法体系とも整合性のあるルールが必要です。	okada□nii.ac.jp
社5	後藤田 洋伸 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/gotodahironobu/">http://researchmap.jp/gotodahironobu/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/gotoda_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/gotoda_jp.pdf</a> 三次元ディスプレイ/立体音響システム/三次元形状モデルの類似検索	gotoda□nii.ac.jp
社6	小林 哲郎 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/munimuni/">http://researchmap.jp/munimuni/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kobayashi_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/kobayashi_jp.pdf</a> <a href="http://research.nii.ac.jp/~k-tetsu/">http://research.nii.ac.jp/~k-tetsu/</a> 政治コミュニケーション/政治心理学/メディアコミュニケーション	k-tetsu□nii.ac.jp
社7	孫 媛 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/yuan/">http://researchmap.jp/yuan/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/sun_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/sun_jp.pdf</a> 大学の研究・教育の診断を目的とする多次元アセスメント手法の開発/サイバー学習空間における学習診断と支援方法の研究	yuan□nii.ac.jp
社8	西澤 正己 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/nishizawamasaki/">http://researchmap.jp/nishizawamasaki/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/nishizawa_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/nishizawa_jp.pdf</a> 情報科学関連研究のネットワーク構造とその動向把握に関する調査研究/基礎研究振興における科学研究費の役割に関する実証的研究/我が国の産学官連携ネットワークの実証的分析	nisizawa□nii.ac.jp
社9	水野 貴之 (准教授)	<a href="http://researchmap.jp/takamizuno/">http://researchmap.jp/takamizuno/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/mizunot_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/mizunot_jp.pdf</a> <a href="http://research.nii.ac.jp/~mizuno/">http://research.nii.ac.jp/~mizuno/</a> ビッグデータによる経済・社会現象の統計分析とモデル構築、予測と制御/経済物理学	mizuno□nii.ac.jp
社10	植木 浩一郎 (助教)	<a href="http://researchmap.jp/ueki/">http://researchmap.jp/ueki/</a> <a href="http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ueki_jp.pdf">http://www.nii.ac.jp/userimg/intro/jp/ueki_jp.pdf</a> 次世代情報システムの開発	ueki□nii.ac.jp

## 「共同研究企画申請書（様式1）」の記入要領

### 1. 申請者

- (1) 所属機関等名称は、学部等、所属部局、役職名まで記入下さい。
- (2) 企業・大学等の職員も研究者として申請者及び共同研究者になることができます。
- (3) 大学院生（社会人学生は除く）は申請者になれませんが、共同研究者にはなれます。

### 2. 研究事項および研究テーマ

- (1) 公募型の区分を3つ（戦略研究公募型：「戦略」、研究企画会合公募型：「会合」、自由提案公募型：「自由」）のうちから選んで■で示して下さい。
- (2) 「戦略」を選択した場合は、「戦略研究課題一覧」（別紙1）から研究課題を選定した上で、その研究課題に関連した研究テーマを簡潔に（50字程度）記入下さい。
- (3) 「会合」を選択した場合は、研究テーマを簡潔に（50字程度）記入下さい。
- (4) 「自由」を選択した場合は、研究テーマを簡潔に（50字程度）記入下さい。

### 3. 研究・会合実施方法等（欄及びページを適宜増やしても構いません）

- (1) 「研究・会合の目的及び期待される効果」欄  
研究・会合の目的及び期待される効果について、具体的に記入下さい。
- (2) 「研究・会合実施方法」欄  
研究・会合の実施方法について、具体的に記入下さい。
- (3) 「本研究テーマの新規性及び採択後の展望（他外部資金の獲得等も含む）」欄  
本研究テーマの新規性及び採択後の展望について、具体的に記入下さい。

### 4. 研究・会合内容等（欄及びページを適宜増やしても構いません）

- (1) 「研究・会合の内容」欄  
研究・会合の内容について、具体的に記入下さい。
- (2) 「本件他の助成状況」欄  
本件研究テーマに関連して、科研費等他への申請ないしは採択実施しているものがある場合は、その内容（助成機関、制度名、助成額、課題名等）を記入下さい。

### 5. 所属長の承諾

- あらかじめ申請者の所属長(大学、大学院の場合、学長・学部長・研究科長等。)の承諾を得て、所属長役職・氏名を記入、押印下さい。
- 本研究所の教員が申請者になる場合は、所属長の承認を省略することができます。

### 6. 申請者研究業績（過去5年間程度）

- (1) 共同研究に関連する主な論文について、論文名、発表誌名、巻号及び発表年月、査読の有無、を新しいものから順に記入下さい。発表誌が電子ジャーナルの場合はDOI（デジタルオブジェクト識別子）もしくはURLを（機関リポジトリ等に掲載のものでも可）、冊子体の場合は掲載ページも記入下さい。**印刷物の送付は不要です。**
- (2) 共同研究に関連する主な学会等の発表について、発表タイトル、会議名、発表年月を記入下さい。プログラム等の発表情報がWebに掲載されている場合はURLを記入下さい。
- (3) 研究企画会合公募型に応募する者で、論文及び学会発表が無い者については、関

連業務従事歴等について、記入下さい。

## 7. 必要経費

「旅費」「論文投稿料」「学会参加費」に分けて記入下さい。

※上記以外の使用は認めません。

## 8. 共同研究者

- (1) 共同研究者欄には、本研究所の教員を含めて記入下さい。事前に本研究所の担当教員と打ち合わせ、連絡担当教員を決め、氏名欄左側に○印を付けて下さい。その場合、本研究所の教員は連絡担当教員として当該共同研究の指導・助言を行います。本研究所の教員が申請者になる場合は、本研究所の教員の記載は省略することができます。
- (2) 担当教員が不明な方は、企画課社会連携推進室連携支援チーム(TEL03-4212-2170、2175 e-mail:kyoudou@nii.ac.jp)にご相談下さい。
- (3) 本研究所以外の共同研究者については、各共同研究者の所属長が当該共同研究への参加を承知していることを確認した上で記入下さい。

受付番号	
整理番号	

## 平成 27 年度国立情報学研究所共同研究企画申請書

平成 年 月 日

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構  
国立情報学研究所長 殿

[申請者]  
所属機関等住所 〒

所属機関等名称

職名  
電話

フリガナ  
氏名

印

(e-mail : )

「平成 27 年度国立情報学研究所共同研究募集要項」に記載された条件に従って、下記のとおり研究テーマを申請します。

## 1. 研究事項および研究テーマ

公募型 区分	番号 戦略のみ	研究 課 題 名 戦略のみ
<input type="checkbox"/> 戦略 <input type="checkbox"/> 会合 <input type="checkbox"/> 自由		(該当する課題名を記入下さい)
研究テーマ		
(戦略は上記課題をもとに、会合及び自由は、申請者ご自身が設定された研究テーマを記入下さい。)		

2. 研究・会合実施方法等（記載欄及びページ数は適宜増やして構いません）

<p>研究・会合の目的 及び 期待される効果</p>	
<p>研究・会合実施方法</p>	
<p>本研究テーマの 新規性 及び 採択後の展望 (他外部資金の獲得等も含む)</p>	

3. 研究・会合内容等（記載欄及びページ数は適宜増やして構いません）

<p>研究・会合の内容 (詳細に記述のこと)</p>	
<p>本件他の 助成状況 (各機関内部の助成 も含みます)</p>	

4. 所属長の承諾

上記の貴研究所共同研究に申請することを承諾します。

申請者の所属長 役職  
氏名

印

5. 申請者研究業績（記載欄及びページ数は適宜増やして構いません）

通 番	業 績

## 6. 必要経費

必要経費内訳（平成27年度）

区分	内容	数量	金額	備考
旅費				
論文 投稿料				
学会 参加費				
合計				

注1) 申請額の上限は「戦略研究公募型 150万円」「研究企画会合公募型 80万円」「自由提案公募型 100万円」です。

## 7. 共同研究者（本研究所の教員を含めて記入し、本研究所連絡担当教員に○印を付けて下さい。）

氏名（フリガナ）	所属機関・部局等・職名	連絡先
		TEL : e-mail :
		TEL : e-mail :
		TEL : e-mail :
		TEL : e-mail :
		TEL : e-mail :
		TEL : e-mail :
		TEL : e-mail :
	(以下、適宜行を追加下さい)	TEL : e-mail :

注1) 国立情報学研究所教員以外の各共同研究者について、当該共同研究に参加することを所属する長が承知していることを確認したうえで記入して下さい。

注2) 本研究所の共同研究者のうち、連絡担当教員は、当該共同研究の指導・助言を行います。

注3) 企業・大学等の職員、大学院生も共同研究者となりますので、記入下さい。

注4) 研究所からの連絡は、記載の連絡先 e-mail 宛にお送りいたします。

## 平成27年度国立情報学研究所公募型共同研究研究報告書

【戦略 会合 自由(いずれか■)】型

平成27年度共同研究採択一覧研究課題番号【            】

記載欄及びページは、適宜増やして構いません。

## I. 基本情報

(1) 研究代表者 (申請者)	
氏名	
所属機関名	
職名	
(2) NII 連絡教員 ((1) と異なる場合のみ記入)	
氏名	
所属 (研究系・センター)	
職名	
(3) 共同研究者 (企業社員, 自営業, 学生も含め, 全員について記入。共同研究員追加申請書未提出の者であっても, 該当者があれば記入すること。) ※人数分適宜追加	
氏名	
所属 (部署等まで記入)	
職名	

## II. 研究・会合成果概要

平成27年度国立情報学研究所年報をはじめとして, 各種広報物や研究内容の問合せ時に使用するので, 一般の方でも分かる平易な文章で記入すること。(300~500字程度)

--

Ⅲ. 研究・会合成果詳細（特に外部資金獲得に関する成果（不採択も含む）状況は必須）

図表等の挿入も可。PowerPoint 等によるスライドの添付も可とするが、スライドのみではなく、本文も必ず記載すること。（記入欄は適宜追加し、添付したスライドのファイル名はⅢの資料であることが分かるように記載すること。）※適宜ページを追加すること。

IV. 発表成果（複数ある場合は適宜表を増やすこと）

（１）論文発表（会議予稿集・報告書を含む）

枝番		査読の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
論文タイトル			
著者, 共著者名			
掲載雑誌名			
巻号数及び掲載ページ（電子ジャーナルにおいては DOI もしくは URL を記載）			
機関リポジトリ掲載の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 （有の場合は下行も記入）		
機関リポジトリの DOI もしくは URL			

（２）会議発表

枝番		査読の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無
実発表者名			
共同発表者名			
発表タイトル			
発表会議名			
会議主催者名			
会議開催日			
会議開催場所 （州等・国名まで）			
関連 URL 及び発表スライド等の Web 掲載の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 （有の場合は下行も記入）		
上記 DOI もしくは URL			

V. 共同研究者との連携状況

(1) 研究打合せや研究会等の実施状況, 実施場所, 参加者, 期日等  
 (記入方法は任意。別途実施後に作成した報告書等の添付, または URL や DOI 等を記入による代用も可。)

--

(2) 共同研究者が代表を務める研究及び研究会等への参加状況  
 (記入方法は任意。別途実施後に作成した報告書等の添付, または URL や DOI 等を記入による代用も可。)

--

VI. 産業財産権(特許等), 実証実験の実施歴, イベントの開催等

(1) 産業財産権(特許等) (複数ある場合は適宜表を増やすこと)

出願・取得の別	出願・取得 (いずれかに○)
発明者	
権利者	
種類	
番号	
出願・取得年月日	
国内外の別 (国外の場合は国名)	

(2) 実証実験の実施歴, イベントの開催等 (複数ある場合は適宜表を増やすこと)

実施年月日	
題名	
実施内容及び結果等	
実施場所	

VI. 今後の展望(共同研究の継続可否に関わらず記載。特に外部資金獲得の申請状況は必須)

X. 上記項目に当てはまらない活動内容について